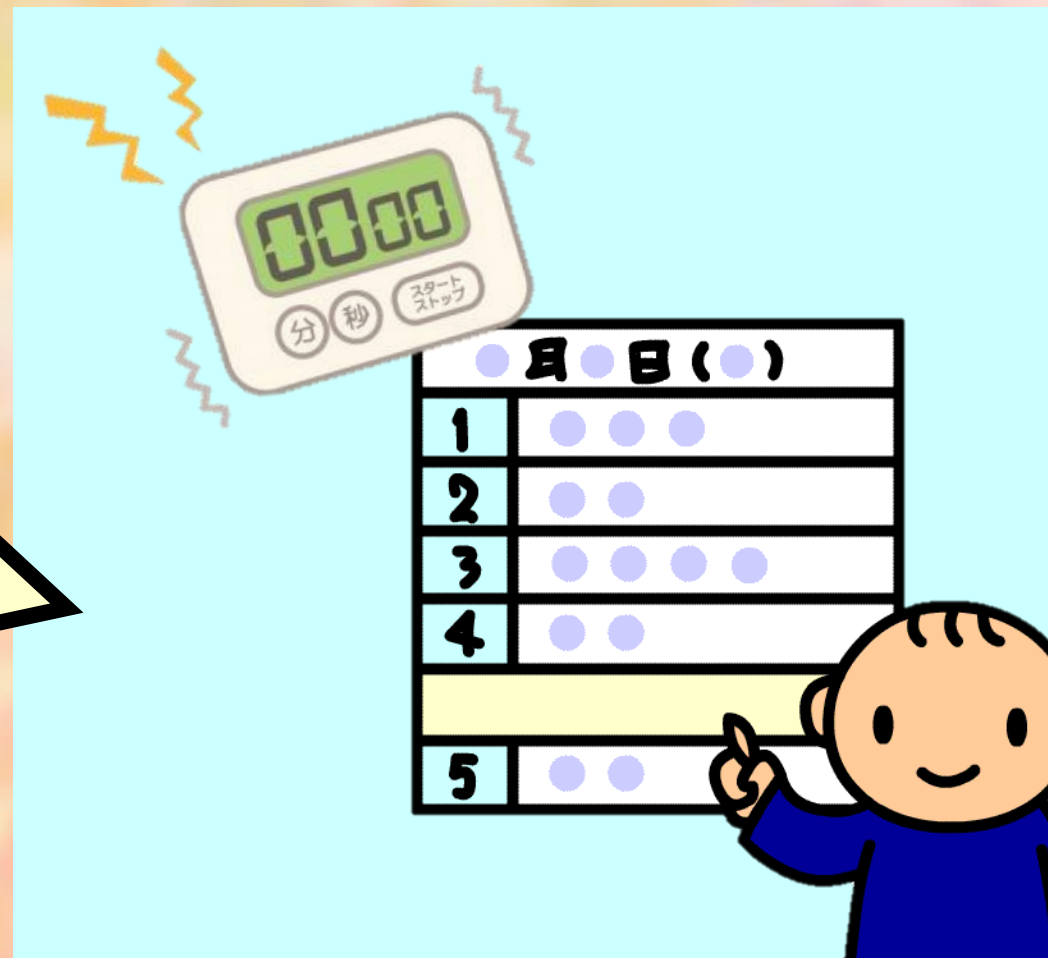


事例から学ぶ！！

“できる”を引き出す・広げる支援
～その子に適した構造化を使って～

今回のテーマは・・・

**スケジュールで
タイマーを使用する時**
について



皆さんはこんな経験ありませんか？

Aタイマーが鳴ったので移動だけけど、体制が取れないので
「もうちょっと待ってね！」と言って子どもに待ってもらう

Bタイマーが鳴ったのに、本人がなかなか切り替えられず、
おもちゃで遊び続けている

Cタイマーが鳴ってスケジュールを確認すると、すぐ移動
したがって、みんなを待ってくれない



タイマー使用時の注意点

・タイマーを使用する際は、

「鳴ったタイミングで

指導者が動く」

がとっても重要！！！！

みなさん
勿体ないこと
してるかも？！





Aタイマーが鳴ったので移動だけけど、体制が取れないので
「もうちょっと待ってね！」と言って子どもに待ってもらう

- ・タイマーが鳴って本人が移動しようとしているのに「待って！」と言われるのは、すごくストレスになる。
- ・タイマーが鳴った時に動かないことを続けると、スケジュールの意味が曖昧になってしまう。
タイマーの意味合いが薄れてしまう。





Aタイマーが鳴っていてもすぐ移動できない・待ってもらわなければならない時は、どうしたら良い…？！

- ①予めすぐに移動できないと分かっているなら、
「待つ」カード & 待機場所を提示してスケジュール
に組み込む(タイマー鳴る→待機場所で待機→活動場所へ移動)
- ②タイマーが鳴った瞬間に移動できなかった場合は
短時間(30秒や1分)で良いので再度タイマーを
設定して、やり直す





Bタイマーが鳴ったのに、本人がなかなか切り替えられず、おもちゃで遊び続けている

- ・「タイマーが鳴った瞬間に終われなかった」というのは、本人のタイミングと合わなかったということ。
- ・そんな時に、「違うよ！終わってね！」と言われても本人にとっては無茶苦茶タイミングが悪いので、パニックになってしまう要因になる。





Bタイマーが鳴ったのに、本人がなかなか切り替えられない時は、どうしたら良い・・・？！

- ①タイマーが鳴った瞬間に、次の活動や行動が分かるスケジュールを提示し、そこへ促す。
- ②一度で上手くいかなかった時は、再度タイマーを短時間で良いので設定して、①と同じようにスケジュールを提示する、もしくはスケジュールを再度確認するように促す。





Cタイマーが鳴ってスケジュールを確認すると、すぐ移動したがって、みんなを待ってくれない

- ・そもそもスケジュールやタイマーは、本人が自立して行動するための支援ツール。スケジュールやタイマーによってすぐ行動するのが、本来は正しい。
- ・どうしても待ってほしいのであれば、そのことをタイマーが鳴った後に示すスケジュールに盛り込んでおく必要がある。





Cタイマーが鳴ってもすぐ移動せず, みんなを待ってほしい時は, どうしたら良い・・・?

- ①一人で移動してほしくない時は, 「タイマーが鳴ったら, 誰と一緒に移動するか」を示したスケジュールを提示しておく。
- ②タイマーが鳴ってもすぐに移動できないのであれば, 「〇〇(場所)で待機する」ということをスケジュールに入れておく。



タイマー使用時はタイミングが命！
定着をはかるためには、鳴った瞬間
に指導者が反応して、次の行動へ
促そう！





皆さんいかがでしたか？

タイマーはとっても便利なものですが、
使い方次第でその効果が倍増したり
半減したりするんですね。

次回は「待つこと」について、お伝え
いたします！！お楽しみに♪